

# 修学旅行

に行つてもました！

5/22(木)23(金)長崎・佐賀・熊本方面

5月22日(木)～23日(金)、6年生が1泊2日の修学旅行に行つてもました。コロナの影響でここ数年間は県内旅行でしたが、昨年から長崎・佐賀・熊本方面に行くことができています。お天気が心配でしたが、2日間とも天候に恵まれ、楽しんだり学習したりできました。また、友だちと寝食を共にする中で、さうに友情の絆を深めることができたのではないかと思いました。

## ①長崎原爆資料館

来事です。2度と地球上で核戦争をしてはならないといふ思いを強くするのですが

最初の見学地は、長崎原爆資料館でした。1945年8月9日午前11時2分に

爆発した1発の原子爆弾による長崎市内の被害の様子

がわかる資料や遺物などがたくさん展示されていました。

熱線・爆風・放射線による被害で7万人以上の人々

が亡くなりました。目を覆いたくなるような悲惨な光景ですが、実際に起きた出来を感じることができます。



長崎型原爆(ファットマン)の実物型模型



11時2分で止まつ柱時計



国東市立国見小学校  
6月5日号  
R7.6.5  
文責 田中博恵

## ⑥グリーハーバード

最後の楽しみにしていた「グリーンラン」では、3時間半の時間を有効に使い、乗り物に乗ったり、お土産を買ったりして過ごしました。

一日間、集合時刻前には、集合し計画通りの旅になりました。当日まで準備を一緒にしてくれたおの方・添乗員さん・ガイドさん・運転士さんへの感謝も忘れていない子どもたちでした。



5月21日(水)、修学旅行に行く6年生のために、5年生が中心となって、「修学旅行行ってらっしゃいの会」(壮行会)を行つてくれました。

「私たちがしっかり下級生のお世話をするので、安心して修学旅行に行ってきて下さい。帰つてから、たくさんお土産話をして下さい。」と5年生が立派に発表してくれました。

6年生からも自分たちの旅行の目的やめあてを発表しました。「成長して帰つてきます」との一言がとても頼もしく感じられ印象的でした。



## ⑤佐賀宇宙科学館

原爆資料館の次は、原爆落下中心地公園を通り、平和公園へと向かいました。「平和の泉」や「平和の鐘」などの説明をガイドさんから聞きながら進むと、目の前に大きな「平和祈念像」が現れました。この像に込められた平和への願いの大ささを改めて感じることができます。



2日目の最初の見学地は、昨年の吉野ヶ里遺跡と違い、佐賀県の「宇宙科学館」でした。科学や宇宙の不思議をたくさん体験したり、活用したゲームで遊んだりしていました。

## ④グラバー園

平和公園から歩いて数分の所にある「永井隆記念館」と「如己堂」に行きました。白血病の療養をしながら多くの本を書き続けた永井博士の功績と如己博士の作詞した「あの子」では、裏を合唱しているそうです。



平和学習の後は、有名な観光施設であるグラバー園に行きました。江戸時代に建てられた洋館の2階から見えた長崎港の景色はとてもきれいでいた。江戸時代の鎖国下での長崎の様子などを社会科で歴史の学習をする時には、ぜひ思い出して、理解を深めてほしいと思います。



## ③如己堂・山里小学校

庭に実際の防空壕跡が保存されています。爆心地から約700mの場所であつたため、校舎はほぼ全焼・空洞化し、多くの死傷者が出了たそうです。校内には、永井博士の印税で「あの子」の慰靈碑が建てられ、今も平和祈念式では全校児童で平和の願いを込めて歌を合唱していました。



## ②長崎平和公園・平和集会

原爆資料館の横にある「折り鶴の塔」の前で、平和集会を行いました。代表の児童4名が平和の誓いを述べた後、亡くなつた人たちの冥福を祈る黙祷をし、学校から持つてきただ十羽鶴を塔の中に捧げました。これからも平和な世の中が続くように自分たちができるじことを考えて実行していくましょう。



## ④グラバー園

原爆資料館の次は、原爆落下中心地公園を通り、平和公園へと向かいました。「平和の泉」や「平和の鐘」などの説明をガイドさんから聞きながら進むと、目の前に大きな「平和祈念像」が現れました。この像に込められた平和への願いの大ささを改めて感じることができます。



祈念像の横にある「折り鶴の塔」の前で、平和集会を行いました。代表の児童4名が平和の誓いを述べた後、亡くなつた人たちの冥福を祈る黙祷をし、学校から持つてきただ十羽鶴を塔の中に捧げました。これからも平和な世の中が続くように自分たちができるじことを考えて実行していくましょう。

「山里小学校」では、裏を合唱しているそうです。